阪神・淡路大震災復興フォローアップ

高齢者自立支援・まちのにぎわいづくり 推進プログラム2007

高齡者自立支援

~ 高齢者の"安心・元気"につながる自立支援のしくみの構築~

まちのにぎわいづくり

~まちの"元気創出・資源活用・再生促進"によるにぎわいづくり~

平成 1 9 年 2 月

兵 庫 県

プログラム策定の趣旨

阪神・淡路大震災から 12 年が経過したいま、人口や総生産、有効求人倍率などの指標 は震災前の水準を回復し、面的整備事業が着実に進捗しているなど、被災地の復興は、全 体としては概ね順調に推移している。

しかしながら、高齢者の加齢に伴う生活再建の困難な状況や単身高齢者の閉じこもり、 自治会活動等の停滞など、高齢者を取り巻く課題が個別・多様化するとともに、一部の地 域では人口が回復しておらず、空地や空店舗が増加するなど、震災により失われたまちの にぎわいが回復できていないところもある。

このため、被災地の復興に向けて、「高齢者の自立支援」及び震災により失われた「まちのにぎわいづくり」が残された課題となっている。

「復興フォローアップ委員会」の報告では、兵庫県に対し、平成 19 年度における復興フォローアップ施策の展開に向け、引き続き、「高齢者の"安心・元気"につながる自立支援のしくみの構築」及び「まちの"元気創出・資源活用・再生促進"によるにぎわいづくり」を重点課題と位置づけ、復興フォローアップに関する推進プログラムを策定し、取組みを積極的に推進するよう求めている。

また、同委員会の提言を踏まえ平成 18 年度に創設した「高齢者自立支援ひろば」及び「まちのにぎわいづくり一括助成事業」については、18 年度の実施状況の検証を踏まえ、適切なフォローアップを行うよう求めている。

本プログラムは、同委員会の報告を踏まえ、「高齢者自立支援ひろば」及び「まちのにぎわいづくり一括助成事業」の充実に向けた重点的な取組みをはじめとして、復興フォローアップに向けて平成19年度に取り組む施策を取りまとめたものである。

プログラムの構成

高齢者自立支援

I	. 尚暇者が女心して春らせるしくみりくり	3
2	. 高齢者の元気づくり	8
	まちのにぎわいづくり	
1	. まちの「元気」の創出	12
2	. まちの「資源」の活用	16
3	. まちの「再生」の促進	19

<表中>

:新規・拡充事業

: 新規・拡充事業 【カッコ内】: 平成 19 年度当初予算額

高齢者自立支援

1. 高齢者が安心して暮らせるしくみづくり

今後の高齢化の進展や高齢者を取り巻く課題が複雑化していく中、高齢者が安心して暮らしていくため、高齢者自立支援ひろばの取り組みの充実や、LSAなど一般の高齢者支援施策との連携など高齢者の見守り体制を構築するとともに、いきいき県住推進員による自治会の支援や新婚世帯・子育て世帯の公営住宅への優先入居など高齢者を包み込むコミュニティづくりを支援する。

また、県営住宅のバリアフリー化やユニバーサル社会づくり、住宅改修事業者の登録など、高齢者に優しい環境づくりを推進することにより、高齢者が安心して暮らせるしくみづくりを進めていく。

(1) 高齢者の見守り体制の構築ときめ細かな生活支援

平成19年度実施事業	担当課室
高齢者自立支援ひろばの開設 [復興基金] (拡充) ・災害復興公営住宅内にひろばを設け、社会福祉法人やNPO法 人等が、自治会や他の支援者と連携して、常駐型の見守りとコ ミュニティ支援などのサービス提供を実施。 ・見守り支援者の資質向上を図る実践的な研修を実施するととも に、専門家グループによる相談・指導を実施。【107,784千円】	
高齢者自立支援を目的とする取り組みの集大成である「高齢者自立支援ひろば」を順次開設するとともに、復興フォローアップ委員会からの提案を踏まえ、"ひろば"の機能充実を図る。 〈"ひろば"の開設〉 【平成18年度】 淡路市1箇所、三田市1箇所、宝塚市2箇所、神戸市2箇所の6箇所を開設済み。 加えて神戸市2箇所(上記以外) 西宮市2箇所、伊丹市1箇所を平成19年3月までに順次開設する。 【平成19年度】 開設予定9箇所(平成21年度末までに40箇所を目標に開設) 〈"ひろば"機能の充実〉 運営団体への助言・相談体制の確立 "ひろば"の4つの機能(見守り機能、健康づくり機能、コミュニティ支援機能、支援者のプラットフォームの場)が十分に発揮されるよう専門家による助言・相談などきめ細かなフォローアップを実施する。スタッフの実践的研修の実施 "ひろば"の現場スタッフを対象に実践的な研修を実施し、見守り支援者として必要な観察能力やカウンセリング能力の向上を図っていく。	県土整備部 復興支援課 (内線5857)

平成 19 年度実施事業	担当課室
SCS(高齢世帯生活援助員)による支援 [復興基金] ・災害復興公営住宅に居住する高齢者の安否確認や生活指導、相談対応を実施するとともに、コミュニティづくりの支援を実施。 順次、高齢者自立支援ひろばに移行 【186,165千円】 LSA(生活援助員)による支援	県土整備部 復興支援課 (内線5857)
・シルバーハウジングに居住する高齢者等を対象に、生活相談、安否確認、一時的な家事援助、緊急時の対応などの支援を実施。	健康生活部高齢福祉課(内線2944)
LSA(生活援助員)活動強化事業 ・LSA活動を支援するため、LSA等に対する専門相談会及 び研修・交流会を開催。 【700千円】	健康生活部 高齢福祉課 (内線2944)
民生委員・児童委員による支援 ・高齢者等福祉サービスを必要とする人の生活上の悩みや困り ごとの相談活動を、各市町の区域単位で実施。【385,138千円】	健康生活部 社会援護課 (内線2925)
夜間・休日「安心ほっとダイヤル」の開設 [復興基金] ・LSA、SCSによる見守り対象世帯等の夜間・休日の不安解消のため、フリーダイヤルによる電話相談窓口を開設。 【44,453千円】	県土整備部 復興支援課 (内線5857)
ガスメーター等を活用した見守りシステムの普及促進[復興基金] ・支援者による見守り活動を補完・強化するため、ガスメータ ーや熱センサー等のITを活用した見守りシステムの普及促 進。 【21,800千円】	県土整備部 復興支援課 (内線5857)
被災者に対する公営住宅家賃の一般減免制度への移行 ・公営住宅家賃の特別減免制度(入居後 10 年間)の適用期間が 満了した 11 年目を迎える低額所得の被災入居者に対し、県・ 被災市町が、それぞれの一般減免制度を適用し支援。 【 - 】	県土整備部 住宅管理課 (内線4775)
所有不動産を担保とした貸付制度の創設 (新規) ・一定額以上の不動産を有する要保護世帯について所有不動産 を担保とした貸付制度を創設。 【6,257千円】	健康生活部 社会援護課 (内線2925)
県外居住被災者に対する支援 [復興基金] ・帰県を希望する県外被災者について、個別に必要な支援につなぐ登録制度を実施するとともに、電話訪問相談員による相談・情報提供や住宅情報の送付を実施。 ・帰県を希望する県外被災者の希望地近傍の県営住宅に県外被災者優先枠を設定。 【5,632千円】	県土整備部 復興支援課 (内線5857) 県土整備部 住宅管理課 (内線4775)

(2) 高齢者を包み込むコミュニティづくり

平成 19年度実施事業	担当課室
新婚世帯・子育て世帯に対する県営住宅への優先入居枠の拡大 (拡充) ・新婚世帯・子育て世帯の公営住宅への優先入居枠を拡大し、 公営住宅における入居者の世代間バランスを図り、良好なコ ミュニティづくりを推進。 【 - 】	県土整備部 住宅管理課 (内線4775)
特定公共賃貸住宅への入居支援 (新規) ・新婚世帯及び子育て世帯に対し、優先入居や家賃減免による 入居支援を実施。 【 - 】	県土整備部 住宅管理課 (内線4775)
県営コレクティブハウジングにおける多世代協同居住のモデル 的実施 (新規) ・県営コレクティブハウジングにおいて若年世帯と高齢者世帯 の混住による子育て支援、良好なコミュニティ、相互扶助シ ステムを育成する多世代協同居住をモデル的に実施。 【 - 】	県土整備部 住宅管理課 (内線4775)
いきいき県住推進員による支援 ・いきいき県住推進員による災害復興県営住宅等における自治会の設立・運営に係る支援や入居者と地域住民との交流事業への支援などコミュニティづくりを支援。 【77,738千円】	県土整備部 住宅管理課 (内線4775)
コミュニティ・ビジネス等生きがいしごと支援事業 (拡充) ・生きがいしごとをコミュニティ・ビジネスとして定着させ、 地域社会に貢献するため、起業支援ゼミナールや職業紹介事 業等を実施。 【83,588千円】	産業労働部 しごと支援課 (内線3776)
コミュニティサポート支援事業 [復興基金] ・災害復興公営住宅等におけるコミュニティ形成を支援するために、仲間づくり・生きがいづくり事業を実施。 順次、高齢者自立支援ひろばに移行 【20,250千円】	県土整備部 復興支援課 (内線5857)
被災高齢者自立生活支援事業 ・災害復興公営住宅に入居している高齢者を対象に、生きがい 交流事業等を通じて良好なコミュニティを形成し、生きがい を持って安心して自立生活が営めるよう支援を実施。 【45,057千円】	健康生活部 高齢福祉課 (内線2944)
災害復興公営住宅高齢者元気アップ活動支援事業 [復興基金] ・NPO・ボランティアグループが自治会等と連携・協力して 行うふれあい交流事業に対して助成。 【11,542千円】	県土整備部 復興支援課 (内線5857)
県民ボランタリー活動助成 ・福祉、環境創造、国際交流等、特定非営利活動促進法に規定 する17分野のボランタリー活動に対して助成。 【90,000千円】	県民政策部 参画協働課 (内線2842)

平成 19 年度実施事業	担当課室
NPOコミュニティ・ビジネス等活動応援貸付事業・県内で幅広く展開されているNPOの活動が、さらに継続、 発展していくよう、NPOを対象とした貸付を実施。 【33,981千円】	県民政策部 参画協働課 (内線2842)
地域づくり活動応援事業 ・地域団体の創意工夫による地域特性を生かした取り組みや、 地域団体の連合組織等による広域的な取り組みなどに対して 助成を行い、地域づくり活動のノウハウを形成・共有。 【100,000千円】	県民政策部 参画協働課 (内線2789)
コミュニティ・ビジネス創出・育成支援事業 ・コミュニティ・ビジネスの事業の立ち上がりを支援するとと もに、ビジネス体制の強化を支援。 【41,673千円】	産業労働部 商業振興課 (内線3635)
地域づくり活動サポーター設置事業 ・県民の様々な地域づくり活動を効果的に支援するため、県民 の身近なアドバイザーとして、地域づくり活動サポーターを 設置。 【33,999千円】	県民政策部 参画協働課 (内線2789)

(3) 高齢者に優しい環境づくり

平成 19 年度実施事業	担当課室
ユニバーサル社会づくり実践モデル地区整備の推進 (拡充) ・ユニバーサル社会づくり実践モデル地区を指定し、地域住民、 民間事業者行政が一体となって、ハード・ソフト両面からま ちづくりを重点的に実施し、ユニバーサル社会の早期実現を 推進。 【10,300千円】	県土整備部 まちづくり課 (内線2721)
公共交通のバリアフリー化の促進 ・バリアフリー化困難駅に対応できるよう補助基本額を引き上 げるとともに、鉄道駅舎へのエレベーター等の設置及びノン ステップバスの購入を支援。 【272,129千円】	県土整備部 まちづくり課 (内線2721)
ユニバーサル社会づくり兵庫県率先行動計画の推進 ・体験型職員研修等の実施や県主催の会議、大会、イベント等 への磁気ループシステム(難聴者補聴支援システム)の導入 など、行政が提供するサービスの向上を推進。 【1,405千円】	健康生活部 ユニバーサル課 (内線2835)
ユニバーサル社会づくり情報発信事業 ・ユニバーサル社会づくりの理念の普及や実践活動の参考となる先導的事例等の情報を提供。 ・県立施設、公共交通機関等のバリアフリー情報をデータベース化し、インターネットで情報発信。 【6,218千円】	健康生活部 ユニバーサル課 (内線2833)

平成 19 年度実施事業	担当課室
住宅改修事業者登録制度の推進 ・悪質リフォーム事業者によるリフォームトラブルを防止する ため、住宅リフォーム事業者の登録制度により、高齢者等が 安心して住宅のリフォーム事業者を選択できる環境を整備。 【1,387千円】	県土整備部 住宅計画課 (内線4637)
住宅リフォーム相談体制等の整備 ・ひょうご住まいサポートセンターにおいて、悪質リフォーム 事業者対策として、相談業務及び安全・安心住宅改修アドバ イザーの派遣を実施。 【3,000千円】	県土整備部 住宅計画課 (内線4843) (内線4637)
人生80年いきいき住宅改造助成事業 ・高齢者等に配慮した既存住宅の改造や共用部分のバリアフリ ー化工事等に対して助成。 【439,928千円】	県土整備部 まちづくり課 (内線4729)
県営住宅の高齢者向け改修の実施 ・高齢者の居住に配慮して、浴槽埋込、手すりの設置、床の段 差解消等の改修を実施。 【49,344千円】	県土整備部 公営住宅課 (内線4750)
くらしの安全・安心サポート体制の強化 (拡充) ・消費者からの相談に迅速・的確に対応するため、相談体制の 充実を図るとともに、製品事故や食の不安に対する相談窓口 を整備。 【35,999千円】	県民政策部 消費生活室 (内線2790)
地域のくらし安全強化対策事業 ・くらしのクリエーターや地域団体と協働で悪質商法に関する 情報提供や地域住民への声かけ運動を展開。 【5,535千円】	県民政策部 消費生活室 (内線2790)

2. 高齢者の元気づくり

高齢者が元気で生きがいを持って、いきいきと暮らしていくためには、まず、健康を維持し増進できること、その上で、学びを通して自己を高め、仲間づくりができること、さらには、就労やボランタリーな活動を通して積極的に社会参加できることが重要である。

このため、「まちの保健室」事業による高齢者の健康づくりや高齢者大学などの高齢者に対する学びの場の提供、学びを実践に移し、積極的に社会参加できるよう情報提供、相談など支援を行っていくことにより、高齢者の元気づくりを進めていく。

(1) 高齢者の健康づくり

平成 19 年度実施事業	担当課室
地域包括支援センターの運営支援 ・要援護高齢者やその家族からの在宅介護等に関する相談に応じ、利用者のニーズに応じた介護サービスをはじめとする各種保健・福祉サービスが総合的に受けられるよう、市町やサービス実施機関等との調整等を実施。 【2,236千円】	健康生活部 介護保険課 (内線2947)
介護支援専門員資質向上事業 ・介護支援専門員を対象に、実務経験に応じた資質向上のため の現任者向けの研修や他の介護支援専門員を支援する主任介 護支援専門員を養成するための研修を実施。 【5,690千円】	健康生活部介護保険課 (内線3106)
介護予防事業支援事業 (新規) ・予防給付及び地域支援事業、地域包括支援センターの運営状況について調査・検証し、市町への助言を行うなど、効果的な事業の実施を支援。 【5,195千円】	健康生活部介護保険課 (内線2947)
「まちの保健室」事業・「まちの保健室」キャラバン隊訪問事業 [復興基金] ・被災高齢者等が心身の不安や悩みを身近なところで気軽に看 護師等に相談できる場を、コミュニティプラザ等で開設。 ・SCS等とともに閉じこもりがちな人への訪問活動を実施。 【18,500千円】	健康生活部 健康増進課 (内線3250)
「まちの保健室」推進事業の実施 ・高齢者等が心身の不安や悩みを看護師等に相談できる場を、 公民館やスーパーなど地域の身近な場所で開設。【7,208千円】	健康生活部健康増進課(内線3250)
保健師・栄養士による支援 ・高齢者世帯などの支援を要する世帯への訪問指導や健康相談 健康づくりのための住民相互による声かけなどコミュニティ づくりへの支援を実施。 【 - 】	健康生活部 健康増進課 (内線3250)

平成 19 年度実施事業	担当課室
老人保健事業及び地域支援事業(介護予防事業) ・基本健康診査に併せて生活機能評価を実施し、発見された特定高齢者(虚弱高齢者)に対し、訪問や通所により筋力向上や認知症予防等の介護予防サービスを提供。 ・全高齢者に対し、介護予防に関する普及啓発を行い、その自発的な取り組みを支援。 【1,960,947千円】	健康生活部介護保険課(内線2947)
アルコール関連問題対策事業 ・アルコール依存症の回復者の自助グループによる専門相談窓 ロ「アルコールホットライン」を設置し、アルコール関連問 題の相談を実施。 【996千円】	健康生活部 障害福祉課 (内線3293)
こころのケア相談室の設置 ・健康福祉事務所に「こころのケア相談室」を設置し、精神保 健福祉センターと連携して、相談指導や普及啓発を実施。 【15,449千円】	健康生活部障害福祉課(内線3293)
こころのケアセンターの運営 ・トラウマ(心的外傷)やPTSD(心的外傷後ストレス障害) など、こころのケアに関する研究や研修等を実施。 【200,983千円】	健康生活部 障害福祉課 (内線3293)
老人クラブによる健康づくり活動支援事業 ・リーダー養成研修会やニュースポーツ講習会などの健康づく り活動を行う県老人クラブ連合会及び市町老人クラブ連合会 の支援。 【15,738千円】	健康生活部高齢福祉課(内線3024)
地域リハビリテーション支援体制の推進 ・障害者や高齢者が、住み慣れた地域で、それぞれの状態に応じた適切なリハビリテーションを継続的に受けることができるシステムを構築。 【13,288千円】	健康生活部 高齢福祉課 (内線2944)

(2) 高齢者に対する学びの場の提供

平成 19 年度実施事業	担当課室
いきいき仕事塾 の開設 [復興基金] ・被災地に住む高齢者を対象として、生きがいづくりや仲間づくりにつながる知識等を習得するための講座を開設。 【11,443千円】	県土整備部 復興支援課 (内線5857)
いなみ野学園大学院の開設 (拡充) ・高齢者の学習意欲に応えるとともに、地域課題の複雑化・高 度化に対応した人材を育成。 【9,987千円】	県民政策部 生活創造課 (内線2754)
いなみ野学園の運営 ・高齢者に生きがいのある充実した生活の基盤を確立するため の学習機会を総合的・体系的に提供。 【73,271千円】	県民政策部 生活創造課 (内線2754)
阪神シニアカレッジの運営 ・阪神地域の高齢者に対して、地域の特性や課題に対応した地域活動やボランティア活動等を行うために必要な知識や技能を、総合的・体系的に身につける学習機会を提供。 【52,646千円】	県民政策部 生活創造課 (内線2754)
地域高齢者大学の運営 ・県立文化会館など県内5箇所において、「4年制大学講座」及び「地域活動実践講座」を運営し、学習を通じた高齢者の生きがいづくりを推進することにより、地域づくり・生きがいづくり活動の裾野を拡大。 ・高齢者大学0B会等のコーディネートにより、高齢者の地域づくり活動を支援。 【10,054千円】	県民政策部 生活創造課 (内線2754)
生涯学習情報プラザの運営 ・県内の学習機関の連携のもとで、県民への学習情報の提供や 学習相談、学習グループや学習指導者の育成、学習機関相互 の連携・調整などの全県的な学習支援を実施。 【3,596千円】	県民政策部 生活創造課 (内線2754) 神戸生活創造 センター (360-9015)
高齢者生活情報ラジオ番組「長寿バンザイ」の運営 ・高齢者の生きがいに満ちたすこやかな生活を支援するため、 健康、福祉、生きがいなどの日常生活に即した多様な問題解 決に役立つ情報を提供。 【10,544千円】	健康生活部 高齢福祉課 (内線2944)
高齢者総合相談センターの運営 ・高齢者や家族が抱える各種の心配ごと、悩みごと等の相談に 対応するため高齢者総合相談センターの開設。 【5,101千円】	健康生活部 高齢福祉課 (内線2944)

(3) 高齢者の社会参加の促進

平成19年度実施事業	担当課室
シニアしごと倶楽部事業	産業労働部
・中高年求職者の再就職を支援する「シニアしごと倶楽部」事	しごと支援課
業の実施。 【8,000千円】	(内線3717)
いきいき仕事塾修了生への支援 [復興基金]	県土整備部
・いきいき仕事塾修了生が行う自主的活動への支援。	復興支援課
【1,071千円】	(内線5857)
老人クラブ活動強化推進事業	健康生活部
・子育て支援活動や、地域見守り活動を行う単位老人クラブの	高齢福祉課
支援。 【222,920千円】	(内線3024)
老人クラブ助成事業 ・単位老人クラブ及び市町老人クラブ連合会の活動を支援する ほか、老人クラブ青年部の設置等により、若手会員の活躍の 場づくりや加入促進を実施。 【172,437千円】	健康生活部 高齢福祉課 (内線3024)
シルバー人材センター事業 ・県下全域でシルバー人材センター事業を推進する(社)兵庫 県シルバー人材センター協会の管理運営費及び事業費に対し て助成。 【21,800千円】	産業労働部 しごと支援課 (内線3776)

まちのにぎわいづくり

1.まちの「元気」の創出 ~多様な主体の参画と協働によるまちのにぎわい創出~

まちのにぎわいを創り出すためには、地域の多様な主体が連携し、それぞれの持つ「知恵と工夫」を結集し、元気や活力を生み出していくことが必要である。

このため、まちづくり協議会や商店街・小売市場、地域団体やNPO、子どもたちや学生など、地域の多様な主体によるまちのにぎわいづくりに向けた取組みを積極的に推進するとともに、効果的に連携させることにより、まちの「元気」を創出していく。

(1) 地域の主体的な発意によるまちのにぎわい創出への包括的支援

平成 19 年度実施事業	担当課室
まちのにぎわいづくり一括助成事業 [復興基金] (拡充) ・まちのにぎわいづくりに向け、地域が主体的な発意に基づき行う、地域の特色を生かした取組みに対し包括的な支援を実施。 【72,121 千円】 充実に向けた取組み 「復興フォローアップ報告(平成18年度)」における復興フォローアップ委員会からの提案を踏まえ、以下の取組みを実施。 〈「開かれた取組み」の確保〉 採択団体自身が、事業の実施方針やスケジュール、進捗状況や補助金の使途状況などの情報を発信するホームページを作成・公開するなどにより、「開かれた取組み」を確保。 〈相談・支援体制の充実〉 事業の実施過程で採択団体が直面する課題に対応するため、専門家等を含めた相談・支援体制を充実。 〈交流の「場」の提供〉 採択団体同士が、事業実施上の課題や実施状況について報告し、「知恵と工夫」を共有する交流の「場」を提供。 〈先進的取組みの発信〉 まちのにぎわいづくりに向けた先進的取組みの意義や成果を内外に発信するため、次の取組みを実施。 事例集の作成・配布まちのにざわい可くりに関するポータルサイトの開設「まちのにざわい可くりに関するポータルサイトの開設「まちのにざわい可くりに関するポータルサイトの開設「まちのにざわい可くりに関するポータルサイトの開設「まちのにざわい可くりに関するポータルサイトの開設「まちのにざわい可くりに関するポータルサイトの開設「まちのにざわい再生・創出フォーラム」の開催・開催時期:平成20年1月~3月頃(予定)	県土整備部 復興支援課 (内線 5886)
・開催場所:県内3か所程度	

(2) 商業振興とまちづくりの連携によるまちのにぎわい創出

平成 19 年度実施事業	担当課室
まちなか商業再活性化事業 (新規) ・関係機関による「まちなか商業再活性化調整会議」を開催。 ・大型店出店に伴い影響を受けると認められる中心的な商店街を 支援。 【20,000 千円】	産業労働部 商業振興課 (内線 3579)
都心活性化協議会の設置 (新規) ・「中心市街地活性化基本計画」の策定を促進し、県のまちづく り指針を計画に反映させるため、県・市町・学識者で構成する 協議会を設置し、広域的課題・方向性を協議・調整。 【1,500 千円】	県土整備部 まちづくり課 (内線 4666)
商人塾実施事業 (新規) ・商工会、商工会議所が、各地の商店街活性化の成功事例等を研 究する「商人塾」を開催する事業に対し補助。 【1,000 千円】	産業労働部 商業振興課 (内線 3579)
駐車場整備計画ガイドプランの策定 (新規) ・中心市街地の活性化に資するため、都市計画区域内の鉄道駅周 辺における駐車場整備のあり方を検討し、「駐車場整備計画ガ イドプラン」を策定。 【9,000千円】	県土整備部 都市計画課 (内線 4642)

(3) まちづくり協議会等によるまちのにぎわい創出

平成19年度実施事業	担当課室
復興まちづくり支援事業 [復興基金] ・被災市街地における住民主体の市街地復興のまちづくりを支援するため、アドバイザーやコンサルタントの派遣、まちづくり活動への助成を実施。 【51,550 千円】	県土整備部 都市政策課 (内線 4665)
まちづくり支援事業 ・県下全域における住民主体のまちづくりを支援するため、アドバイザーやコンサルタントの派遣、まちづくりに関する情報や相互交流機能を有した情報バンク『ひょうご・まちづくりネットワーク』を構築・運営。 【22,468 千円】	県土整備部 都市政策課 (内線 4665)

(4) やる気のある商店街等によるまちのにぎわい創出

平成 19 年度実施事業	担当課室
先導的活性化事業 ・まちづくりの観点から実施する先導的な複数の活性化事業への 助成を実施。 【78,000 千円】	産業労働部 商業振興課 (内線 3579)
商店街・小売市場復興イベント開催支援事業補助 [復興基金] (拡充) ・商店街等が、復興をアピールし来街者の増加を図るために開催 する復興イベント事業に対し助成。 【116,000 千円】	産業労働部 商業振興課 (内線 3579)
空き店舗を活用した多様な事業展開による商店街の活性化 ・空き店舗活用の支援策拡充を行い、商店街の活性化を推進。 【29,674 千円】	産業労働部 商業振興課 (内線 3579)
商店街・小売市場共同施設建設費助成事業 [復興基金] (拡充)・被災した商店街等が建設する共同施設の建設費の一部を補助。 【50,000 千円】	産業労働部 商業振興課 (内線 3574)
小規模事業者事業再開支援事業補助 [復興基金] ・震災によって仮設営業中又は未再開の小規模事業者が事業再開 する際の店舗・事務所等の賃借料等の一部を補助。 【8,000 千円】	産業労働部 商業振興課 (内線 3579)
緊急災害復旧資金の償還対策 ・緊急災害復旧資金の条件変更や借換貸付などにより、償還が円 滑に進むようきめ細かな対応を実施。 【12,121,210 千円】	産業労働部 地域金融課 (内線 3546)

(5) 地域団体やNPO等によるまちのにぎわい創出

平成 19 年度実施事業	担当課室
団塊世代等地域づくり活動支援事業 (新規) ・団塊世代等活力あるシニア層が地域とのきずなを深め、地域社会の中で役割を担えるよう、地域活動に誘導する取組みを実施。 【1,000千円】	県民政策部 参画協働課 (内線 2841)
地域づくり活動応援事業 ・地域団体の創意工夫による地域特性を生かした取組みや、地域 団体の連合組織等による広域的な取組みなどに対して助成を行 い、地域づくり活動のノウハウを形成・共有。【100,000 千円】	県民政策部 参画協働課 (内線 2789)

平成 19 年度実施事業	担当課室
県民ボランタリー活動助成	県民政策部
・福祉、環境創造、国際交流等、特定非営利活動促進法に規定す	参画協働課
る 17 分野のボランタリー活動に対し助成。 【90,000 千円】	(内線 2842)
行政・NPO協働事業助成	県民政策部
・NPOと行政が協働して実施する、地域の課題解決や活性化に	参画協働課
向けた取組みに対し助成。 【19,500 千円】	(内線 2842)

(6) 学生との協働によるまちのにぎわい創出

平成 19 年度実施事業	担当課室
大学との連携によるまちづくりの推進 ・まちづくり支援事業を活用し、地域と大学の連携を支援。 ・まちづくりに関する協定を踏まえ、大学と行政の連携協力を推進。 【 】	県土整備部 都市政策課 (内線 4665) 県土整備部 景観形成室 (内線 4660)
学生による商店街活性化支援事業 ・学生が商店街等と共同で行うイベントや空き店舗の活用、地域 との交流事業等に対し助成。 【1,000 千円】	神戸県民局 商工労政課 (361-8607)

2.まちの「資源」の活用 ~地域資源を活かしたまちのにぎわいづくり~

まちのにぎわいづくりには、それぞれの地域が持つ歴史や文化、伝統、自然、景観、 産業などの資源を最大限活用することが必要である。

このため、地域の芸術文化を活かした取組みや、住民による景観まちづくりへの支援、 ツーリズムによる集客の仕掛けづくりなど、まちの「資源」を活用した取組みを進める ことにより、地域の魅力を向上させ、にぎわい創出につなげていく。

(1) 地域の文化を活かしたまちのにぎわいづくり

平成 19 年度実施事業	担当課室
地域アーティスト情報発信支援事業 ・「ひょうごアーティストサロン」の運営等を通じ、若手芸術家 等の育成支援や地域における芸術文化活動を活性化。 【4,400 千円】	県民政策部 芸術文化課 (内線 2776)
芸術文化活動支援事業 ・芸術文化団体等が実施する芸術文化事業に対し助成。 【39,979 千円】	県民政策部 芸術文化課 (内線 2850)
尼崎青少年創造劇場・ピッコロ劇団の運営 ・青少年の自由な創造活動を促進する尼崎青少年創造劇場を運営し、多彩な事業を開催するとともに、ピッコロ劇団による公演やアウトリーチ活動を展開。 ・ピッコロ劇団による芸術文化センターでの公演を実施。 【385,486 千円】	県民政策部 芸術文化課 (内線 2760)
芸術文化センターの運営 ・自ら創造し、県民とともに創造する「パブリックシアター」を めざす芸術文化センターを運営し、多彩な創造・公演事業を展開。 ・兵庫芸術文化センター管弦楽団を運営し、定期演奏会など多彩な活動を展開。 【1,671,733 千円】	県民政策部 芸術文化課 (内線 2760)
青少年芸術体験事業 ~ わくわくオーケストラ教室 ~ の実施 ・芸術文化センターにおいて、県内すべての中学校 1 年生に芸術 文化センター管弦楽団の演奏を鑑賞する機会を提供。 【130,538 千円】	教育委員会 義務教育課 (内線 5724) 企画管理部 教育課 (内線 2526)
県立美術館"芸術の館"の運営 ・開館5周年を迎える県立美術館"芸術の館"を運営し、県民の期待に応える魅力ある展覧会を開催。 【992,533千円】	教育委員会 社会教育課 (内線 5756)

(2) 地域の景観や空き地等を活用したまちのにぎわいづくり

平成 19 年度実施事業	担当課室
景観形成支援事業 ・景観形成地区内での修景事業等に助成を行うとともに、住民 等の景観形成に関する活動等に対するアドバイザーを派遣。 【38,000 千円】	県土整備部 景観形成室 (内線 4660) まちづくり センター (367-1263)
持続型花緑活動支援事業 (新規) ・指定のモデル箇所において、住民団体等による持続型の花緑活動に対する支援を実施。 【106,000 千円】	県土整備部 都市政策課 (内線 2758)
県民まちなみ緑化事業 ・都市地域の防災性向上や環境改善を図るため、県民緑税を活用 し、住民団体等による緑化活動に対する支援を実施。 【554,000 千円】	県土整備部 都市政策課 (内線 2739)
被災地空地の緑化推進助成事業 [復興基金] ・震災に起因した空地において、住民団体等が実施する緑化活動 等に助成。 【8,000 千円】	県土整備部 都市政策課 (内線 4665)

(3) ツーリズムによる地域の集客・まちのにぎわいづくり

平成 19 年度実施事業	担当課室
「ひょうご」の観光地活性化支援事業 (拡充) ・地域ぐるみの誘客、交流人口の拡大による先導的な活性化策を 講じようとする観光地を支援。 【40,750 千円】	産業労働部 観光振興課 (内線 3529)
兵庫県大型観光交流キャンペーンの実施準備 (新規) ・兵庫県の持つ豊富で多彩な観光資源を全国に広く発信するキャンペーンの実施準備。 【5,000千円】	産業労働部 観光政策課 (内線 3561)
体験・交流型観光の推進 (新規) ・県内外からの旅行者の受入のため、地域資源を活用した各種体 験、ガイドツアー等の企画、開発、実施に取り組む団体の活動 に対し支援。 【5,000 千円】	産業労働部 観光振興課 (内線 3529)

平成 19 年度実施事業	担当課室
ファッションイベントの実施 ・「神戸コレクション」を核として、周辺イベントや市内小売、 飲食、観光関連業界等を巻き込んだ「神戸ファッションウィー ク」を設定し、協賛イベントの開催等を通じ、効果的な集客や 情報発信、地域経済への波及を促進。 【8,000 千円】	産業労働部 工業振興課 (内線 3580)
神戸ルミナリエの開催支援 ・震災犠牲者の鎮魂と街の復興・再生への希望を託して開催する 「神戸ルミナリエ」への支援を実施。 【25,000 千円】	神戸県民局 商工労政課 (361-8607)
人と防災未来センターの活用 ・震災の経験と教訓を後世に伝えるとともに国内外に発信するため、人と防災未来センターによる展示、研修、情報発信などを 推進。 【688,174 千円】	企画管理部 防災企画局 企 画 課 (内線 3133)
産業ツーリズムの推進 ・ひょうごの豊かな産業・技術基盤をツーリズム資源とし、ツーリストの来訪を促進する「産業ツーリズム」の普及・啓発を実施。 【10,000千円】	産業労働部 観光振興課 (内線 3570)
国際フロンティア産業メッセの開催 ・ナノ(超微細)、人工知能(ロボット)、健康、エコ(環境・エネルギー)などをターゲットにした総合産業見本市を開催し、国際的な技術・ビジネス交流の基盤を強化。 【8,000 千円】	産業労働部 産業政策課 (内線 3640)

3.まちの「再生」の促進 ~復興市街地整備事業の早期完成とにぎわいの再生~

震災により失われたにぎわいを再生するには、まち並みの再生とともに、まちに住む 人々の暮らしや商業機能の再生が必要である。

このため、事業進行中の復興市街地再開発事業や復興土地区画整理事業を着実に進め、復興市街地整備を早期に完成させる。

また、面的整備事業地区内における住宅の再建や商業施設への入居の促進等を図り、人々の暮らしの基盤となるまちの「再生」を促進する。

(1) 復興市街地整備事業の早期完成

平成 19 年度実施事業	担当課室
復興市街地再開発事業 ・道路・公園等の公共施設の整備や不燃化共同建築物の建設を 行うことにより、快適・健全で防災性の高い都市環境を整備。 【 - 】	県土整備部 市街地整備課 (内線 4676)
復興土地区画整理事業 ・防災空間ともなるゆとりある生活空間や公共施設等を整備し、 住環境を向上。 【 - 】	県土整備部 市街地整備課 (内線 4673)

(2) 復興市街地における住宅再建や商業機能の再生

平成 19 年度実施事業	担当課室
復興市街地再開発商業施設等入居促進事業 [復興基金] ・商業施設等として保留床を取得するための資金融資に対する利 子補給や賃借に対する家賃補助、NPO等による空床を活用し た公益的事業に対する助成等を実施。 【257,614 千円】	県土整備部 復興支援課 (内線 5885)
被災市街地復興土地区画整理事業地区内土地利用促進事業 [復興基金] ・対象地区内に新たに住宅建設等をする者に対し、利子補給によ る支援を実施。 【85,680 千円】	県土整備部 復興支援課 (内線 5885)
被災者住宅再建・購入支援事業補助 [復興基金] ・住宅金融公庫(平成 19 年 4 月より住宅金融支援機構)の災害 復興住宅融資等を受け、面的整備事業地区内に新たに住宅を 建設または購入する被災者に対し、利子補給を実施。 【134,522 千円】	県土整備部 住宅計画課 (内線 4721)

平成 19 年度実施事業	担当課室
住宅債務償還特別対策 [復興基金] ・既存の住宅ローンの償還を行いながら、被災者向け住宅資金融 資を利用し、面的整備事業地区内に住宅を建設等する被災者に 対し、助成金を交付。 【163,383 千円】	県土整備部 住宅計画課 (内線 4721)
高齢者住宅再建支援事業補助 [復興基金] ・高齢を理由に住宅融資が受けられずに、自己資金で面的整備事業地区内に住宅再建等した65歳以上の被災者に対し、助成金を交付。 【13,608千円】	県土整備部 住宅計画課 (内線 4721)
被災マンション建替支援利子補給 [復興基金] ・住宅金融公庫(平成 19 年 4 月より住宅金融支援機構)の災害 復興住宅融資等を受け、被災した分譲マンションを再建する 区分所有者等に対し、利子補給を実施。 【235,268 千円】	県土整備部 住宅計画課 (内線 4721)
被災者に対する公営住宅家賃の一般減免制度への移行 ・公営住宅家賃の特別減免制度(入居後10年間)の適用期間が 満了した11年目を迎える低額所得の被災入居者に対し、県・ 被災市町が、それぞれの一般減免制度を適用し支援。 【 - 】	県土整備部 住宅管理課 (内線 4775)
広域土地利用プログラムによる大規模集客施設の立地の誘導・ 抑制 ・商業施設等の大規模な集客施設の立地を誘導・許容する広域商 業ゾーン等を設定。これに基づき、市町が都市計画等により立 地の誘導・抑制を実施。 【 - 】	県土整備部 まちづくり課 (内線 4666)



阪神・淡路大震災復興フォローアップ 高齢者自立支援・まちのにぎわいづくり 推進プログラム2007

平成19年2月 発行

兵庫県土整備部復興局復興支援課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL: 078-341-7711 (代表) <高齢者自立支援 > 内線 5857

<まちのにぎわいづくり> 内線5885・5886

URL: <高齢者自立支援>

http://web.pref.hyogo.jp/wd34/wd34_000000030.html

<まちのにぎわいづくり>

http://web.pref.hyogo.jp/wd34/nigiwaidukuri.html

E-MAIL: fukkoushien@pref.hyogo.jp